

定理 1.3 集合 A の要素の個数が n であれば, $\wp(A)$ の要素の個数は 2^n である。

【証明】

i 個の要素を含む A の部分集合の個数は ${}_nC_i$ である。ここに $0 \leq i \leq n$ 。ゆえに, A のすべての部分集合の個数は $\sum_{i=0}^n ({}_nC_i) = 2^n$ である。